

選手村後利用基盤整備事業

1 概要

2026年に開催する第20回アジア競技大会のメイン選手村である名古屋競馬場跡地(名古屋市港区)の基盤整備を、愛知県・名古屋市において実施する。

- ・事業名：名古屋市泰明町土地区画整理事業
- ・施行者：愛知県、名古屋市
- ・事業期間：2021年度～2030年度（10カ年）
- ・施行面積：23.1ha（競馬場跡地 20.7ha+周辺道路面積 2.4ha）
 - 後利用事業区域・・・・・・・・・・ 15.1ha
 - 新場外馬券売場・・・・・・・・・・ 2.9ha
 - 公共用地（道路、公園）・・・・・・・・ 5.1ha

2 2022年度実施事業

(1) 基盤整備工事

- ・概要：新場外馬券売場（2024年3月開業予定）整備予定地の整地など2022年度中に完了の必要がある工事を先行的に実施

(2) 雨水貯留施設整備工事

- ・概要：区画整理後も、保水能力を確保するため、新たに雨水貯留施設を設置
- ・工期：2022年度から2025年度

3 工事計画図



	土地区画整理事業施行地区
	基盤整備工事
	雨水貯留施設